



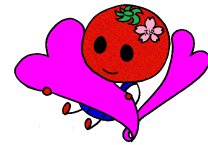
玉名市立大浜小学校

玉名市大浜町2100番地 TEL76-0203

平成29年2月
児童数: 132名
職員数: 16名

かがやけ！大浜っ子

《本校教育目標：有明中学校区同一目標》
夢の実現に向けて、確かな学力、豊かな心、
健康・体力を身につけた児童の育成



☆はまピー☆

「学び続ける子どもの育成」に向けた研究授業の実施！

本年度は、国語科・算数科部会に分かれて取り組みました。事前研究会においての模擬授業、事後研究会においてのワークショップを交互に取り入れ、研究を深めていきました。その他、玉名学、外国語活動等も含め、幅広く研究授業を行いました。

【1年国語 研究授業】11月14日（月） 単元「くらべてよもう」じどう車くらべ



1年生「国語科」では、ワークショップ型協議を取り入れ事後研究会を行った。研究の視点に沿って、良好な指導方法や提示物、更に改善が必要な事項など、色分けした付箋に書き込みながらグループで出し合い、応用紙にまとめていった。少人数で協議することで様々な意見が出された。その後、グループの代表が協議内容を発表し、全体で研究を深めることができた。

【6年国語 研究授業】11月28日（月） 単元「読み取ったことや感じたことを表現しよう」



提示した表現の工夫例にを参考にして、グループで解説文をよりよい表現にしていった。グループで作品を吟味し、最もよく書けていた（表現の工夫がされていた）作品を選び出した。「ブブブーン」等、興味を引く書き出しの工夫、「さあ、あなたは・・・？」等、読み手への問いかけ、「～違いありません」等、印象づける文章を互いに褒め合っていた。

【5年外国語活動 研究授業】11月21日（月） 単元「I study Japanese「夢の時間割」を作ろう



Hi, Friends!を活用して英語表現を確認した。その後、キーワードや絵カードを提示しながらチャンツやゲームを繰り返すことで、教科名や疑問文、その答え方に慣れていくようにした。また、一斉、ペア、グループと活動に合わせて指導形態を工夫した結果、児童の学習意欲につながった。キーボードのリズムを効果的に利用したテンポのよい授業であった。

熊本県PTA連合会「ふれあい読書研究会」の取組



【多読者紹介・本の紹介】

本に親しみ、読書量を増やすために、たくさん本を読んだ子どもを毎月紹介しています。また、よく読まれている本を書き出し、廊下や階段に掲示することで、さらに本への興味を高めています。



【和水お話の会による読み聞かせ】

1月16日（木）に低学年対象のお話を開きました。最初に、今年の干支のかわいいにわとりさんが登場し、大喜びでした。その後、絵本や昔話を聞いて、お話の世界に浸っていました。



【保護者による読み聞かせ】

朝の読み聞かせにPTA役員（通称おやじの会）の方々が協力してくださいました。子どもたちの興味を持てるような絵本ばかりでした。後半は大型絵本も使って、ダイナミックな読み聞かせとなりました。

～夢を育むプロジェクト～ 【講師招聘による講話】



昨年の10月4日（火）に、児童への「将来の夢アンケート」を実施し、『なりたい職業』で一番多かったパティシエ、玉名市在住の霜上さんをお迎えして講演を行いました。夢を叶えるためには、「夢をあきらめない気持ち」「継続した努力」「チームワーク」が大切であることを教えていただきました。

1月25日（水）に、消防士（救命救急士）の前川さんをお迎えして、第2回目の夢講演会を開催しました。前川さんから、「女性でも消防士になれること」「夢は人生の途中で変わってもいいこと」を教えてくださいました。また、家族の大切さ、社会や人々に貢献する（役立つ）ことの素晴らしさも子どもたちは学ぶことができました。



2月23日（木）に、大浜のトマト作り名人、鎌田さんをお迎えし、3年生『玉名学：玉名のいいところ発見』で、第3回目の夢講演会を開きました。鎌田さんは、本校のPTA会長でもあります。地域の特産であるトマトの栽培に情熱を注いでおられ、講話の中で家族への思いも語られました。地域を誇りに思い、その良さを全国に広めておられることを知りました。

～児童の感想より～

私は、霜上さんのお話を聞いて、どんな仕事も大変だけどやりがいもあるということが分かりました。私も学校で必ずやらなければならないことがいろいろあります。係や委員会の仕事も、みんなのためにやることなんだなあと、今日あらためて思いました。